

平成24年12月21日
国土交通省
仙台河川国道事務所

国道45号 坂下拡幅が全線4車線で交通開放 ～ 仙台市内の国道45号が全て4車線で結ばれます ～

地域住民・道路利用者の皆さまのご協力のもと坂下拡幅事業を実施して参りました。

年末年始を控え交通混雑が予想される仙台市宮城野区苦竹1丁目～苦竹2丁目地内の延長0.5kmについて、この度4車線で通行いただくことが可能となりましたので、23日（日）6時より4車線での交通開放をいたします。

なお、一部歩道及び電線共同溝工事は残りますので、走行には十分にご注意願います。引き続き、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【開通日時】 平成24年12月23日（日） 午前6時より

【開通区間】 国道45号 坂下拡幅
宮城県仙台市宮城野区苦竹1丁目～苦竹2丁目地内
延長約0.5km

- これまでの開通済み区間（約0.7km）と合わせて、坂下拡幅の総延長1.2kmの全線が4車線で通行できるようになります。
- 今回の供用により、交通渋滞の緩和が図られるものと期待されます。

<発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会>

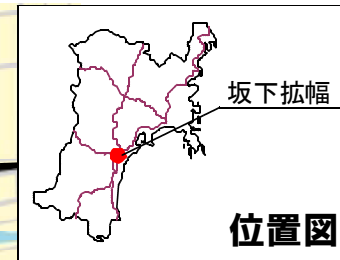
（お問い合わせ先）

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所
TEL 022-248-4131（代）

副 所 長 おおば よしゆき 大場 義行 （内線205）

共同溝課課長 まつもと こういち 松本 孝一 （内線481）

<国道45号 坂下拡幅>



《事業の経緯》

- ◆ 昭和47年
 - ・ 坂下拡幅事業化
 - ・ 用地着手
- ◆ 平成5年～19年
 - ・ 工事着手
 - ・ 約700mの4車線開放
- ◆ 平成24年
 - ・ 約500mの4車線開放

※ 昭和47年に事業着手し約400名にも及ぶ地権者との交渉や沿道環境と連携しながら事業を進めてきました。
 そのため、平成19年まで700mについて段階的に4車線開放することとなりました。
 この度、残りの区間(500m)についても、用地等の協議も整い、同区間の電線共同溝(下り線)も完成したことにより、拡幅工事を実施し、4車線での通行が可能となりました。



4車線による開通により渋滞緩和が期待されます。

中原入口交差点付近の混雑状況(工事前)